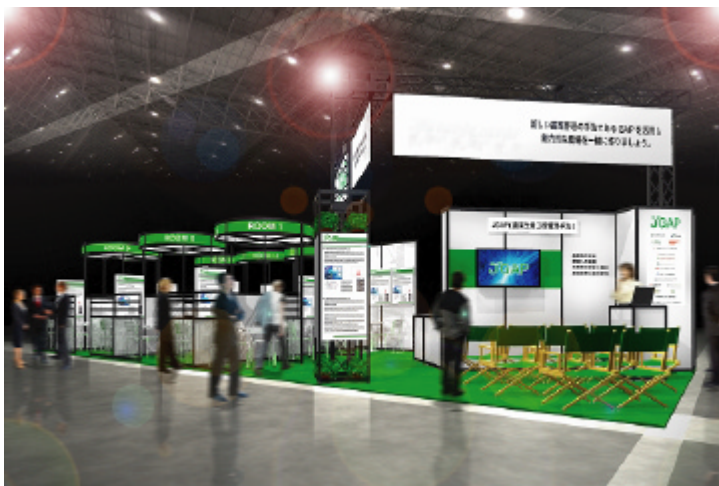


JGAP 認証農場商談会開催決定

～ FOODEXJAPAN2009 特設会場にて

アジア最大の食品見本市である「FOODEXJAPAN2009」(国際食品・飲料展会場：幕張メッセ)の特設会場にて、3月3日(火)～6日(金)JGAP認証農場の合同商談会の開催がNPO法人日本GAP協会の主催で決定した。実行委員長は、協会の理事である当社上杉社長、副委員長は(株)イトーヨーカ堂執行役員戸井和久氏、(株)シジシージャパン取締役辻信之氏、事務局長はJGAP協会武田専務理事。商談会には、全国のJGAP認証農場、JGAP認証団体が一堂に集まる。JGAP認証農場・団体を高く評価する農産物バイヤーも多数集まる予定で、適切な農場管理を実践しているJGAP認証農場と、信頼できる調達先を探している農産物バイヤーによる商談会である。来場予定者は、日本GAP協会の理事・会員企業のバイヤー、海外の日本農産物バイヤー及び9万人以上のFOODEX来場者である。JGAP認証農場にとって、安定した販売先、販売パートナーを開拓するチャンス。



JGAP認証農場は、「信頼できる農場」の目印

2009年、JGAP認証農場の「適切な農場管理」が高く評価される時代がやってきた。その幕開けとなるイベントが、「JGAP認証農場合同商談会」である。これから、農産物売買の前提が変わり、JGAP認証農場は、「信頼できる農場」の目印になっていく。食品原料仕入れ担当者にとって、安心して食材を確保できる農場として、また品質基準を設定し、美味しさや栄養価、抗酸化機能を追求したPB商品の取り組み産地・農場として活用できる。農水省と経産省が共同で促進する「農商工連携」においては、食の安全を担保する信頼と責任の連鎖が重要であり、JGAPは農業現場のプラットフォームとしての役割が期待されている。

JGAP商談会への期待

JGAP普及は食の安全が追い風となり、昨年末には指導員数も1800名を超え認証農場も250(12/31現在)に達した。肥料商が支援した18農場が1年間で認証を取得するなど、肥料業界でも普及への関心が高い。私どもが手がけたJGAP農場には、食品流通会社が審査過程から注目をし、農産物を高値販売できた例もあるが、これから取得される農場の方々の最大の関心事は農産物の販売である。しかし、残念ながら、JGAP農産物は量的にも限界があることから、知名度が全国的でない弱点を持つ。今回の商談会には流通関係の方々のミニ公演が毎日予定されている他、認証農家に加えこれから取得する意思のある農家の参加も予定されている。FOODEXという大きな場において、多くの方のより一層の関心と呼ぶことは間違いなく、知名度向上に大きな期待がかかる。皆様の奮ってのご来場、ご参加をお願い致します。

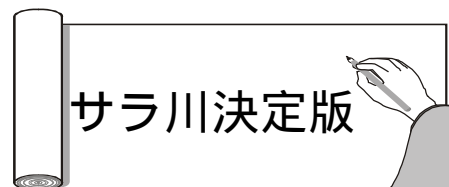
JGAP導入指導現場から

JGAP指導員登録番号709番 (株)愛農 千田信明
710番 (株)愛農 島倉孝司

北海道旭川市の“レストランテ フォレスタ・ヴェルデ”では「近郊新鮮野菜」をテーマに、旭川空港の近く北海道上川郡東川町「ドリームファーム井澤」にて井澤さんが一生懸命育てた野菜を使用している。契約野菜は、アスパラ・トマト・ミニトマト・ブロッコリー・大根・玉葱・スティックセニョール等。井澤さんは、ブロッコリー・大根・人参・カボチャ・ミツバ・ミニトマトなど約200ha 土壌分析に基づくバランスのとれた土作りで減農薬・減化学肥料栽培による安全な野菜作りを目指している。



昨年、井澤社長と専務は三菱商事アグリサービス(株)と当社共催のGAPセミナーを受講した。そして、これからはJGAP認証農場にならないと農業経営は難しいと判断するに至った。確りした農場、信頼できる農場になるには、第三者の審査認証の仕組みがありグローバルGAPと同等性認証を取得したJGAPを導入しようと、1/21に20歳代から70歳代までの老若男女社員総勢38名がJGAPの研修会を受講した。JGAP認証取得には、農場で働く皆の意識改革が必要と判断したからである。ノートをとって勉強するのは何年振りだろうという高齢者の方々。4時間の講習で、誰一人として居眠りする人は居なかった。



新春恒例サラリーマン川柳。今回も第一生命の「第21回サラリーマン川柳ベスト100」より当紙が選んだ傑作首をお送りする。(川柳に使用されている文字・雅号は全てそのまま掲載しております) 第一生命「サラリーマン川柳」より抜粋

この不景気で、思う気持ちは様々です・・・

「空気読め!!」それより部下の 気持ち読め!! (のりちゃん)

社長より 現場を良く知る アルバイト (岩手一戸の人)

赤字だぞ あんたが辞めれば すぐ黒字 (はぐれ鳥)

「まかせたよ」言われた割には 指示多い (雑用係)

お父さん達の切ない日々はまだ続きます・・・

減っていく・・・ ボーナス・年金 髪・愛情 (ピュアレディ)

「今帰る」妻から返信「まだいいよ」 (えむ)

ゴミだし日 すてにいかねば すてられる (読み人知らず)

円満は見ざる 言わざる 逆らわず (ソクラテス)

明日も笑っていきましよう

国民の 年金・損なの 関係ねえ (官僚)

忘れても 忘れた事に 気付かない (もの忘れパパ)

メタボまで 2センチあるわと 食べる妻 (幸山)

レントゲン 今年の思い出 これ一枚 (おかかえカメラマン)

話題のエコも、ムダにはご注意を!

エコバック 集まりすぎて ムダバック (宝のもちぐされ)

新鮮と 買って十日も 冷蔵庫 (読み人知らず)

エコな人 昔でいえば セコい人 (セコビッチ)

安い値の ガソリン探し 遠出する (元ぐうたらママ)

インフルエンザがピークを迎える時期になりました。飛沫感染しますので、ただの風邪と思わず咳やくしゃみをしている方は周囲の方の為にも是非マスクの着用を。湿度を保ち、手洗い励行です。

編集局長：小田原次洋 アシスタント：助川尚子

電話：03-5802-2011/E-mail：journal@mcagri.co.jp URL http://www.mcagri.jp